

もし飼っている鳥が亡くなってしまったら..

鳥は生き物ですから、人と同じようにいつかは亡くなってしまいます。その原因もさまざまなので、直ちに鳥インフルエンザを疑う必要はありません。ただ不自然な死に方をしたり発見したなら保健所に連絡しましょう。

鳥の可愛いしぐさやきれいな鳴き声に、私たちは癒されます。正しい知識をもって接し、仲良く過ごしたいですね。



恐ろしい
病気を
知ろう!

パート?



鳥インフル
エンザ



今年の1月以来、宮崎、岡上で鳥インフルエンザが発生しています。新聞などで大きく報じられておりますが正しい知識を身につけていれば、不安や混乱を招くことなく、今までどおり鳥と仲良く接することができるのです。

インフルエンザウイルスは、カモ、アヒル等の水鳥が本来の宿主であると言われております。

鳥類を宿主とするウイルスを鳥インフルエンザウイルスと呼びます。

高病原性は鳥に対する病原性を示したものであり、人に対する病原性を示したものではありません。

人への感染は?

これまで人から人への感染が確認された例はありません。また、鶏肉や鶏卵を食べることによって人に感染したという事例の報告もありません。日本では病気にかかった鶏等が徹底的に処分されており、通常の生活で病気の鳥と接触したり糞を吸い込むようなことはない為、鳥インフルエンザに感染する可能性は極めて低いと考えられています。

飼っている鳥について

国内で鳥インフルエンザが発生したらからといって、直ちに家庭で飼育している鳥が感染するということはありません。

- 清潔な状態で飼育し
(食餌や水はこまめに替える)
- 鳥の排泄物に触れた後は、
手洗い・うがいを実施する。

以上のことさえ心掛けて接していれば、感染を心配する必要はありません。